

第3回 トランペット フェスティバル

THE THIRD TRUMPET FESTIVAL

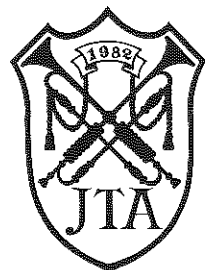
1986年3月30日〔日〕 午後1時開演
武蔵野音楽大学 ベートーヴェンホール

後援 ■ 日本楽器製造株式会社

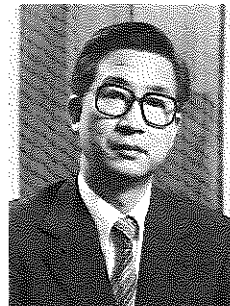
協賛 ■ 株式会社 河合楽器製作所
株式会社 グローバル
株式会社 セルマー・ジャパン
野中貿易株式会社
全音楽譜出版社
株式会社 ネロ楽器
ブージー・アンド・ホークス株式会社
株式会社 プリマ楽器
株式会社 山野楽器



JAPAN TRUMPETERS' ASSOCIATION



ごあいさつ



1982年に創設されて以来、短い期間にもかかわらず着実な活動を展開してこられた「日本トランペット協会」が、アンサンブルの演奏を中心に、セミナーやクリニックをまじえて構成する第3回トランペット・フェスティバルを、本学ベートーヴェンホールにおいて華々しく開催されますことは、誠に喜ばしく心からお祝い申し上げます。

トランペットという楽器が、ツィンクのような単純素朴な姿から、複雑なメカニズムを備え、自由で闊達な表現力を有する現代の形に到達するまでの歴史は、同時にその機能の発達に対応しつつ新しい様式が生まれてきた音楽そのものの歴史と照応するのであります。そのような理解は、トランペットという楽器の存在価値を一層深く認識することにつながるとは思いますが、何と云ってもトランペットの魅力は、その昔、王侯貴族の権威の象徴として位し、折々の栄光の瞬間を彩ってきたあの輝かしくも壮麗な響きにあると思います。

小学生からプロフェッショナルの奏者まで、幅広い階層の出演者の皆さまが心を一つにして造り出す美しいハーモニーが、ベートーヴェンホールの秀れた音響空間にこだまして、今回のフェスティバルが大きな成功を取られますよう、またその成果を踏まえて日本トランペット協会が一層の飛躍を遂げられますことを衷心より祈念し、お祝いのごあいさつとします。

武蔵野音楽大学学長 福井直敬

ごあいさつ



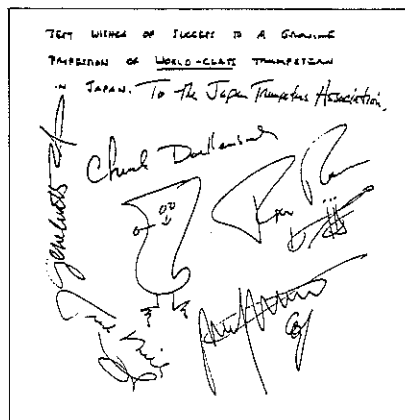
日本トランペット協会が主催するトランペット・フェスティバルは今日第3回目を迎えました。第1回以来次第に盛んになってきましたのも多くの方々の大きな御支援があつてのことと会員一同に代わりまして厚く御礼申し上げます。当協会はトランペット音楽を愛する人ならばプロ・アマや年齢など一切問わずみんな一緒になってラップを吹きそして聞き、お互いに仲良くなって自然なこの世界の進歩向上を図るのを目的としておりますが、幸い武蔵野音楽大学には今回もこれに深い御理解を下さいましたことに心から感謝を申し上げる次第です。

私たち会員もヴォランティヤ精神をもって今後とも協会の発展に尽して参るべく考えております。何卒皆様の御支援を幾重にもお願い申し上げます。

昭和61年3月30日

日本トランペット協会会長 中山富士雄

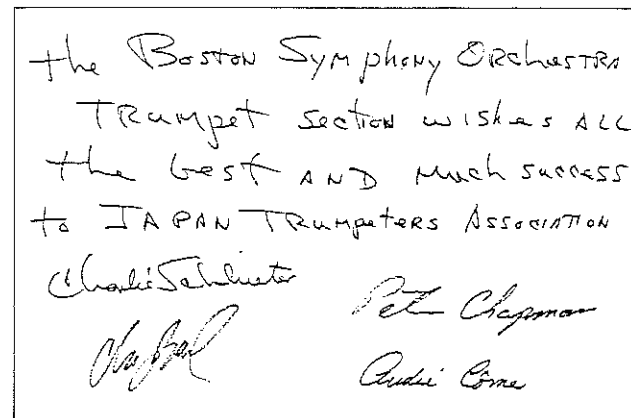
MESSAGE メッセージ



カナディアン ブラス

日本トランペット協会の皆様へ!
日本の世界的ランクのすばらしいトランペット奏者の皆様の成功を祈ります。

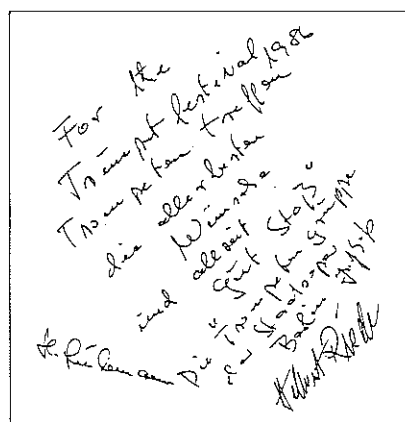
- R. ロム Trp.
- F. ミルズ Trp.
- M. ハックルマン Hr.
- E. ワッツ Trb.
- C. デーレンバック Tba.



ボストン交響楽団トランペットセクション

日本トランペット協会のメンバーの皆様へ大成功と発展を願います。

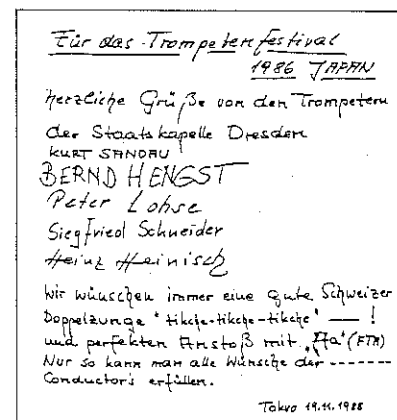
- C. シュルター
- A. コム
- P. チャップマン
- C. デイヴァル



ベルリン国立歌劇場管弦楽団

1986年トランペット・フェスティバルへフェスティバル参加のトランペット吹きの皆様へ成功を祈り、すばらしい前進(掛け言葉→良いタンギング)のある事を望みます。

- H. リーデ
- J. ガース
- H. リープマン

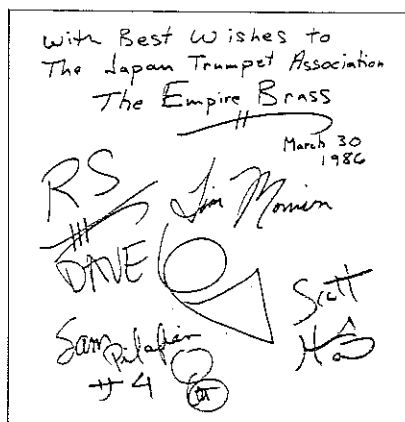


ドレスデン・シュターツ・カペル

1986年トランペットフェスティバル 心より御祝いを申し上げます。

指揮者の希望を完全に遂行するために、スイス式“Tikche-Tikche”タンギングと完全なる美しい音の出だし“Fta”をマスターすべく頑張りましょう。?!?

- K. サンダウ
- B. ヘングスト
- P. ローゼ
- S. シュナイダー
- H. ハイニッシュ



エンパイア・ブラス

日本トランペット協会の皆さんへ!
健闘を祈ります。

- R. スメドヴィック Tr.
- T. モリソン Tr.
- D. オハニアン Hr.
- S.A. ハートマン Trb.
- S. ピラフィアン Tba.

注). ドレスデンのトランペット奏者も、やはり指揮者の難しい注文に困っているようですね。勉強になりました。

PROGRAM プログラム

13:00 オープニング・セレモニー
開会宣言・ファンファーレ・会長挨拶・来賓代表挨拶

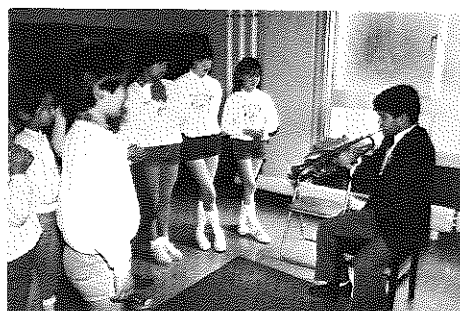
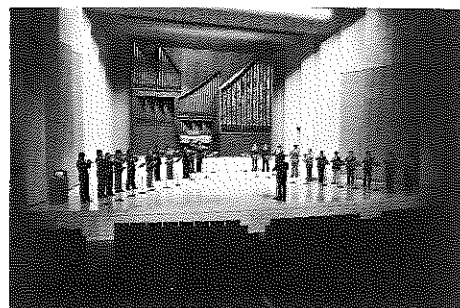
13:30 コンサート I (ジュニア・一般の部)
出演団体、曲目は別項をご参照下さい。

14:30 コンサート II (B会員・音大生の部)
出演団体、曲目は別項をご参照下さい。

15:30 耳で聴くトランペットの歴史
講師 織田準一
演奏 東京アンティーク・トランペット・アンサンブル

16:30 模擬オーケストラ・オーディション

17:30 デモンストレーション&とみくじ
ボブ・パーマー(カナダ大使館領事)とボブ・プラス
ファイナル・ハーモニー
参加者全員による大合奏



18:30 フェスティバル・コンサート

1. 東京トランペット・クワルテット
アルビノーニ(熊谷 仁編曲):トランペットのための協奏曲 ニ短調

2. 上野の森ブラス・アンサンブル
マンフレディーニ:2本のトランペットのための協奏曲
クラーク :トランペット・ヴォランタリー

3. アンサンブル 広島&仙台

4. 洗足学園大学トランペット・クワイヤー
ゼレンカ:4本のトランペットとティンパニーのための6つのファンファーレ

5. 東京トランペット・コンソート
ビーバー :聖ボリカルピソナタ
コーブランド(吉松 俊編曲):庶民のためのファンファーレ

6. 日本フィル トランペット セクション
ブリテン:セントエドモンズベリーのファンファーレ
スピース:3つの練習曲

7. 読響 トランペット セクション+有志
ハートレイ:デイヴァース・トランペットのための組曲

8. 東京都交響楽団トランペット・クワルテット
チェレブニン(マガニーニ編曲):6つの小品(4本のトランペットのための)

9. アンサンブル"ロータリー・クラブ"
クロール:祝典のための小品



なんでも相談室は39号室と43号室で、
14:00~16:00までオープンしております。

PLAYERS 出演者

CONCERT I (ジュニア・一般)

1. 玉川学園中学部トランペット・アンサンブル

コフィールド: ファンファーレとスケルツォ

エルメンライヒ: スピニング・ソング

三辻勇雄 阿部玉樹 佐々木愛一郎

佐藤新

玉川学園中等部の吹奏楽団の正メンバーです。毎日の練習の合間にトランペット・アンサンブルを楽しんでいます。

2. ネロ・トランペット・アンサンブル

デュベンスキー: 4本のトランペットのための組曲より

富張省三 姫田美穂子 高沢正輝 池野運雄

谷口宗仁 平野進 渡辺潤 村尾智一

飯田剛 角田和恵 後藤律子 平木仁

工藤裕一

このアンサンブルは、現在ネロ楽器で毎月行われている田宮堅二先生のトランペット教室からのピックアップメンバーで構成されています。メンバーは下は中学生から、上は一般までの多彩な顔ぶれですが、アンサンブルとしてステージに立つのは今回が初めてです。今回は、小品ではありますがこれからも意欲的にアンサンブルに取り組んでいきたいと思えます。

3. ミックス・サンドウィッチ

シャイト(P. ジョーンズ編曲): カンツォーン・コルネット

高橋明治 午陽信章 前沢八起 佐々木亮治

私たちは、全員学校が違いお互い顔位知っているという関係でした。ブラバン・オケ・どこにも入っていない者……と様々ですが、それぞれ忙しかったり、学校ではメンバーがそろわなかったり、皆自称「アンサンブルに飢えている人間!」です。というわけで偶然3人が会った時に「じゃあもう1人さそってTpフェスにでよう!」とその場で話が決まってしまうました。曲はカンツォーン・コルネットを演奏します。

4. 鎌倉トランペット・オーケストラ

ヘンデル(シェーフアー編曲): メサイアよりハレルヤコーラス

池田竜 桑本淑子 大谷祥元 小泉美果

野毛裕樹 末光秀樹 吉川道子 浜中信子

蜂谷謙二 岡本武彦 青木憲三 沢田貴子

加藤美和 和田恭子 三留奈保子 若松わかば

高橋香世子 喜田安希子 丹羽利幸

私達、鎌倉トランペットオーケストラは、昭和58年、小学生を中心にトランペットのみのアンサンブルとして結成、同年金管バンドに移行、現在、小中学生40名ほどの団体です。これまでに3回の定期演奏会をはじめ、地元・鎌倉を中心に活動しています。今日はトランペットセクション約20名で、皆さんよくご存じのヘンデル作曲、メサイアよりハレルヤコーラスをD・シェーフアーの編曲で演奏します。

CONCERT II (B会員・音楽大学学生)

1. 東京芸術大学トランペット・クワルテット

ヘンデル(フルム編曲): 王宮の花火より

佐藤宗男 小林正樹 小原裕樹 藤井美智

芸大の4年(佐藤・小林)と2年(小原・藤井)の息の合ったプロの

玉子達です。

2. 桐朋学園大学現代音楽トランペット・アンサンブル

長原一郎: ブラック・リップス

竹内紀夫 塩屋龍也 塚田裕之 堅田秋生

加古尊士 長原一郎

漂ようなだらしなないコラーラルから離脱した旋律は、risolutoしそして明白なリズムオスティナートが浮き彫りにされ、うそのようにサバけていくという仕掛けになっている。その間、何度か短いコラージュが浸入する。それがmake upしていくキッカケを作っている。

曲名は別に演奏家達に「黒い口紅をつけるように!」ということではない。LIPSはむしろ、Trumpetterのことで、あくどい5人のトランペット吹きというイメージに近いだろう。

3. 武蔵野音楽大学トランペット・アンサンブル

ヒバー: 7声のソナタ

平林徹 永井浄 水口透 小野進

太田弘人 高橋成己 清水一司 内藤義則

4. 洗足学園トランペット・アンサンブル

ジェイコブ: ザ・カンタベリー・フローリッシュ

金子敦則 中込竜男 猪狩真琴 柚木英昭

伊藤直起 紀藤聖樹 田尻千萩 白根圭子

中村真 谷口克樹 古田賢司 松井慎二郎

私たちは洗足学園大学でトランペットを専攻する12人の学生です。今まで私たちは金管アンサンブルなどの活動は盛んでした

が、トランペットだけのアンサンブルはあまり行なったことがありませんでした。まだまだ未熟な点が多く聞き苦しいところもあると思いますが、元気だけがとりえな私たちをどうぞよろしくお願ひ致します。

5. 桐朋学園大学トランペット・クワルテット

ギリシ: 4本のトランペットのためのソナタ

水戸浩一 長谷川潤 西尾真生 長岡恒治

桐朋学園大学音楽学部演奏学科トランペット専攻の私達は、去

る1月21日に金石幸夫先生、祖堅方正先生、田宮堅二先生のもとトランペットの演奏会を催しました。全員で参加したかったのですが、それは次回への夢として、今回は我々、4人と現代音楽アンサンブルが参加致します。

6. 東京芸大トランペット 二重奏とオルガン

スタンリー: 6つのヴォランタリーより1~4

矢沢定明 松野美樹 田中友子

7. 国立音楽大学トランペット・アンサンブル

ハンディー(グレイ編曲): セント・ルイス・ブルース・マーチ

小林重孝 武田順 山崎典彦 中野恭宏

市川和彦 依田守弘 太田究 井木三徳

境田英一郎 五十嵐一生 高山昌樹 山中昌生

松本浩太郎 田中貴 鈴木正樹

国立音楽大学トランペット研究室一同による、ブルース・マーチ!

いろんなトランペットが飛び出す、ミラクル・サウンド!

待ちに待った年に一度(?)のお祭りに、一同はりきって、上水村よりやってきました。

どうぞみなさん、心ゆくまでお楽しみ下さい。

8. SHŌBIラッパファミリー

メンデス: ネーナ

メンデス: ポルカ・イン・ザ・ボックス

狩野登和 菅野直樹 木立雅己 小松久美子

昨年につづき、今年も参上しました天下御免のお祭り団体「ラッパファミリー」です。

数ある出演団体の中で、少し異質な「曲、響き、奏者?」をトレードマークとし、会場の方々と楽しい一時を送りたい(我々が勝手に楽しんでいるという説もある。)と思ひまして、無理矢理参加した次第です。耳ざわりかもしませんが、ちょっとおつきあ

い下さい。

今年もやっぱりR・MENDEZです。

9. 武蔵野音楽大学トランペット・オーケストラ

エルガー(福原一編曲): 威風堂々第1番

元井勤 小野進 永井浄 福原一

河井美穂子 高橋成己 熊本竜司 三田地裕

佐藤誠一 水口透 三浦徹也 安藤広基

市倉史香 内藤義則 渡辺嘉久 笹川淳

沼尻正 藤井幹人 藤島謙治 太田弘人

古澤洋一 高橋寿英 平林徹 五反田靖

清水一司 菅野純 大山秀樹 木村葵

中原弘道 猪野直人 坂本一史 中村孝司

平尾雅則 斉藤浩一 小林龍樹 今宮直樹

河野玲子 鷲森雅古 杉浦邦弘 中村健

米原敬子 藤田綾乃 小林朋子 指揮戸部豊

FESTIVAL CONCERT

1. 東京トランペット・クワルテット

北村源三 大倉滋夫 熊谷仁 森重修実

オルガン小林はつみ

北村源三(N響)、大倉滋夫(新日本フィル)、熊谷仁(東響)、森

重修実(群響)の4人で昭和58年結成以来、すでに3回のリサイ

タルの他、NHK・FMフレッシュ・コンサートに出演している

日本唯一のトランペット クワルテット

オルガン共演の小林はつみさんは芸大出身で、昭和59年第3回

オルガン・コンクール第1位入賞。

2. 上野の森プラス・アンサンブル

織田準一 曾我部清典

1973年に、当時東京芸術大学の学生で結成された上野の森プラス

アンサンブルは、メンバーの卒業後もずっと活動を続け現在

に至っています。オリジナルのレパートリーを数多く持っており、

4月3日(木)には石橋メモリアルホールでのコンサートも

予定されています。

2本のトランペットのための協奏曲は、1700年頃イタリアで活

躍していた作曲家であり、バイオリン奏者でもあったマンフレ

ディーニの作品です。トランペット ヴォランタリーも、やはり

同時代のイギリスの作曲家クラークの作品です。

3. アンサンブル 広島&仙台

日本トランペット協会の大きなイベントであるトランペット・フェスティバルも早くも第3回目を迎えました。協会も東京中心の活動だけでなく、支部活動を充実させるべく、各地区にお願い致しておりましたが、このたび、東北地区と広島地区の皆様が4月より支部として参加することになりました。出演者、演奏曲目、これからの抱負など、この紙面でなく舞台よりライブで報告したいと思います。

4. 洗足学園大学トランペット・クワイヤー

高江津慧 清水郷志 平本了二 中島大臣
富田悌二

今回初出場の洗足学園大学の先生とOBによるトランペットアンサンブルです。

元気ある良い演奏でステージを飾りたいと思います。

洗足学園トランペット・クワイヤーと命名した名付親の田宮堅二さんに御礼を申し上げます。

5. 東京トランペット・コンソート

吉松 俊 平本了二 鈴木正則 清水郷志
池田宇一郎 山崎和成 星野 究 金子敦則
新津功蔵 岩佐敦洋 増田滋夫 臼井 優
東京トランペットコンソート(Tokyo Trumpet Consort=T.T.C.)は、1980年に結成、以来学校に於ける鑑賞教室はもとより、

Party、Event、その他種々のEvent Produceへと幅広い活動を展開してまいりました。

構成は、Trp. 8、Perc. 2、Pf. Vo. によるアンサンブルで、そのレパートリーは、ジャンルにとらわれることのない様、注意をはらっています。今夕、お届けする2曲はもう皆さんよくご存じのナンバーだと思えます。

6. 日本フィルトランペット・セクション

中島大臣 中里洲宏 橋本 洋

日本フィルハーモニー交響楽団トランペットセクションによるアンサンブルです。中島氏が東京芸大出身で中山富士雄先生に、橋本氏が武蔵野音大出身で戸部豊先生に、中里氏が東京音大出身で金石幸夫先生にそれぞれ師事いたしました。小曲を2曲演奏しますが、最初はブリテン作曲のセントエドモンズベリーの

ファンファーレです。異なる3つの旋律が合成されると見事な音響を創り出します。次は3つの練習曲で、レオ・スピース作曲です。

7. 読響トランペット・セクション+有志

内田国三 山口達一郎 板倉駿夫 戸部 豊
富田悌二 野崎明宏

トランペット協会会員の読響トランペットセクションに有志が加わり、アメリカからの航空便でやっととどいた新曲、本邦初演を楽しく演奏したいと全員やる気十分！ どうぞよろしく。

8. 東京都交響楽団トランペット・クワルテット

北川 晋 白石 実 杉原知宏 鈴岡俊昭

北川 晋：昭和17年岐阜生まれ、岐阜大学学芸学部卒業、第35回毎日音楽コンクール入選、金石幸夫氏に師事、金石幸夫プラスアンサンブル メンバー。

白石 実：昭和27年福岡生まれ、武蔵野音大卒業、戸部 豊、小林高彦氏に師事、プラス5+1 メンバー。

杉原知宏：昭和17年東京生まれ、国立音大卒業、故北野博正、内田国三氏に師事。

鈴岡俊昭：昭和19年広島生まれ、桐朋音大卒業、金石幸夫、早川博二氏に師事。

9. アンサンブル“ロータリークラブ”

北村源三 戸部 豊 津堅直弘 田宮堅二

吉田太美男 木村英一 坂井俊博 前原尚規

野崎明宏 大関民弘 西野康博 光信利彦

クラシック音楽と切ってもきれない国、ドイツとオーストリアに留学した私達が、ロータリー・トランペットの結ぶ縁で集ったのが“ロータリー(トランペット)・クラブ”です。この楽器の柔らかい、暖かい、そして反面、内に秘めた力強い響きをもって、B・クロールの新曲「Pezzo Festivo(祝典のための小品)」を演奏致します。日本初演です。